

# 大阪商事

# 6000万円へ50%増資

## 豊通非鉄販売が資本参加

関西地区大手非鉄金属および特殊金属リサイクル専門商社の大阪商事（本社＝大阪市西区京町堀、藤田國廣社長。資本金4000万円）は、2月20日払い込みで第三者割当増資を実施。資本金を6000万円へ、50%増資する。（29日付10面に1問1答を掲載）

## 新大型物流センター 04年度中に立ち上げ

この増資には、既に豊田通商（豊通非鉄販売）が金額にして1000万円、株式数で16・7%の割合で資本参加することが両社間で合意に達している。この結果、豊通非鉄販売の同社株持ち株数は筆頭株主の藤田社長に次いで2位となる。両社間では現在もビジネス関係はあるが、豊通の資本参加を得ることで、大阪商事ではトヨタグループのフィードを活用して海外拠点への足掛かりを見込む

など、より一段の業務協力を国内外に広げることにより、新規ビジネスの開拓・開発に意欲を見せている。一方、同社の今2月期決算は、昨年のコバルトをはじめとした希少金属の値上がりから、売上高で期初目標の54億―55億円を大きく上回り、62億―63億円（前年実績48億円）に達する見込みだ。ま

た同社が重要視している取扱数量も、当初目標の月間1200トを上回る1260トペースと順調な伸びを見せている。同社ではこの取扱増などにより、大阪市住之江区北加賀屋にある「1st物流センター」が手狭になった（藤田社長）ため、現在、大型物流センターを物色しており、「遅くとも来期中（04年度中）には立ち上げたい」（同）考えだ。

### きょうの紙面

11	8	5	3	「非鉄流通フ
面	面	面	面	
「金	8日	北口	ベネ	



藤田 社長